**【テーマ２】　国際ビジネスの促進　－アジアを中心とした海外市場の開拓－**

|  |  |
| --- | --- |
| **めざす方向** | ◆JETROや経済団体等と連携し、海外ビジネスサポート拠点の活用や海外トッププロモーションなどを通じ、府内企業の海外ビジネス展開を支援するとともに、大阪への新たな投資も呼び込む。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **国際ビジネスの促進** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（H30.3月末時点）＞** |
|  | **■JETROや経済団体、在阪領事館等と連携し、貿易や対外投資など府内企業の海外ビジネス展開を促進する**  ・成長著しいアジア市場等へのビジネス展開を目指す企業を支援するため、JETROなど関係団体との連携をさらに強化し、本府の海外ビジネス拠点（上海事務所、ビジネスサポートデスク９ヵ所）による現地サポート、府内での国際ビジネス相談、在阪領事館と連携した事業などを行う。併せて、新エネルギー及びライフサイエンスといった成長産業分野での海外展開を支援するため、知事等による海外へのトッププロモーションなどのミッション団派遣による大阪の中小企業のビジネス機会の創出を図る。また、金融機関や㈱エイチ・アイ・エスとの公民連携を一層推進することにより、企業の海外展開機運を高める。  **■成長特区税制の活用など投資環境の整備を図るとともに、アジアをはじめ海外で活躍するグローバル企業の対日直接投資促進により大阪産業の活性化につなげる＜再掲＞**  ・成長特区税制を活用し、「新エネルギー」及び「ライフサイエンス」分野など成長産業分野の企業を呼び込む（成長特区税制：投資総額約257億円想定(H28～32) ）。  ・国内外の成長企業に対し、セミナーや大型展示会等において、国家戦略特区や成長特区税制等の大阪での投資魅力に関して、府内外にプロモーションする。  ・JETRO等と連携し、大阪市、大阪商工会議所とともに、グローバル企業の大阪府内への進出を支援する。  （スケジュール）  ２９年６月：バイオミッションの派遣  ２９年8月：食品ミッションの派遣  ２９年９月：立地セミナー①＜再掲＞  ２９年10月：彩都現地見学会＜再掲＞  ２９年秋頃：トッププロモーションの実施  ３０年２月：環境・エネルギーミッションの派遣  ３０年２月：立地セミナー②＜再掲＞  ３０年３月：ベイエリア見学会＜再掲＞  個別企業訪問や大型展示会での営業活動(東京等)を随時実施（再掲） | ◇活動指標（アウトプット）  ・本府における海外展開支援施策のより一層の周知を図ることにより、企業の海外展開機運を高め、施策の利用促進に努める。  ・本府の海外ビジネス拠点のPRセミナー　　　：10回  ・公民連携や関係機関との協力によるセミナー ：20回  ・海外ビジネス拠点の活用　 上海事務所　　：350件  サポートデスク　：160件  ・府内での国際ビジネス相談　 　　　 ：1,500件 （JETRO、産業振興機構）  ・見本市出展などビジネス機会の提供　　　：1,000件  ・成長産業特別集積区域を市町村長の申出に基づき迅速に指定する。  ・セミナーや大型展示会等において、大阪の投資魅力や強みをPRする。  ・関係機関と連携するセミナー等を含めた集客：計200名、企業接触：200社、海外企業向けのプロモーション：20回  ・大阪外国企業誘致センター(O-BIC)を活用し、グローバル企業誘致プロモーションを実施する。  ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・企業の海外展開に関するサポートや海外ビジネス機会の創出を図ることにより貿易や対外投資を促進し、企業の成長と大阪経済の活性化を目指す。  ・国家戦略特区や成長特区税制等をPRすることにより、大阪での投資魅力の認知度を高め、成長産業の集積を促進する。  ・グローバル企業の本社等の立地を促進し、大阪産業の活性化を図る。  （数値目標）  ・O-BICにおける外資系企業の誘致件数：27件 | ○JETROや大阪商工会議所等の経済団体、在阪領事館等との連携を強化し、以下の取り組みを通じて、府内企業の海外展開機運を高め、海外ビジネス展開の促進に繋げた。  ・BIO出展支援(H29.6アメリカ・サンディエゴ)  4社参加・商談件数108件→成約見込1社1件  　・香港フードエキスポ出展支援(H29.8 香港)  　　　10社参加457件→成約4社18件、成約見込  4社12件、継続商談7社12件（のべ企業数）  　・ドイツでの海外トッププロモーション商談会  (H30.2　ドイツ　シュトゥットガルト・エッセン)  　　10社参加・商談件数91件→成約見込3社8件  　・E-world energy &water出展支援  (H30.2　ドイツ・エッセン)  　　2社参加・商談件数89件→継続商談1社7件  ○トッププロモーション事業については、水素・燃料電池、蓄電池他関連分野において、ドイツに府代表団（トップ：商工労働部長、H29.11）、企業ミッション団(H30.2、参加企業10社)を派遣した。事業は、JETRO、近畿経済産業局、大阪商工会議所、在大阪神戸ドイツ総領事館、現地州政府企業支援機関との連携により実施した。  ○各国関連セミナーや海外企業等ミッション団の大阪招聘等についても、経済団体、当該国の在阪領事館等との共催により、効果的に実施している。  ○海外・大阪での商談機会を提供する全ての事業について、実施直後はもとより、その後も定期的に、商談状況に係るアンケート・ヒアリングを行うこととし、他団体と共催する各種セミナーについても、参加企業等へ海外展開のニーズに係るアンケートを実施している。  ○大阪外国企業誘致センター(O-BIC)を活用したグローバル企業誘致プロモーションの実施等により、外資系企業の誘致を42件実現した。  ・JETRO主催の対日投資シンポジウムでのＰＲ（韓国・香港・台湾・タイ・ベトナム・インド）  ・ライフサイエンス分野の展示会へのブース出展（米・サンディエゴ）  ・O-BIC主催「大阪投資セミナーin 深セン」の開催 |

自己評価



|  |  |
| --- | --- |
| **【部局長コメント（総評）】** | |
| **＜取組状況の点検＞** | **＜今後について＞** |
| **■府内企業の海外ビジネス展開の促進**  ・府内企業の海外ビジネス支援の促進については、経済団体や在阪領事館等との連携強化のもと、海外ビジネス拠点による現地サポート（454件）や見本市出展などビジネス機会の提供（872件）等に取り組み、当初の目標をほぼ達成。 | **■府内企業の海外ビジネス展開の促進**  ・関係自治体・経済団体・在阪領事館等との連携・情報共有をさらに進め、アンケート・ヒアリング等を活用し、府内企業のビジネスニーズや潜在力の掘り起こしから、グローバル展開につなげる具体的な支援を行っていく。 |